2014年9月号「vol.51」◎編集：新井絹世　横浜市磯子区丸山2-24-3　◎電話：045-751-5250 ◎FAX：045-761-7451

県議会議員

あらい絹世の 磯っ子レポート

県政を もっと 身近に

http://www.araikinuyo.jp

神奈川各地で民俗芸能の公演たけなわ 12月開催の祭典では5つを一挙に紹介

ふるさとの思い出を呼び覚ましてくれるものに郷土芸能があります。辞書に「住民自らが演者となって伝承してきた極めて地域性の濃い演劇、舞踊、音楽のたぐい」とある民俗芸能のことです。多くが五穀豊穣、長寿、悪疫退散などを神に祈って行われる民間の信仰行事に伴って上演されており、こうした行事が夏から初秋にかけて多いことから、神奈川県内各地での民俗芸能の上演も今がたけなわです。県内ではこの保存と普及を目的に1969年、民間団体の神奈川県民俗芸能保存会が設立され、活動の中心となっています。同協会では県内各地で行われている民俗芸能の情報を3カ月ごとにまとめたものを提供しています。それによると上演日が7月のものが32件、8月が27件、9月24件。年間では100件余ということですから今のシーズンが盛りということになります。

地元の磯子区では8月14～15日の森浅間神社の例大祭で、一本柱の上部に花飾りや水垂れと岩座を載せた人形を飾った古式ゆかしい2基の山車が曳き回され、横浜市指定無形民俗文化財の森浅間神社神田囃子森保存会が囃子方として参加しました。山車は迫り上がり式の江戸型山車が出現する以前の古い形式の特徴あるもので、これを意識して眺めてみると余計味わいのあるものになりそうです。

9月に催されるものの中で特色あるものは、9月23日昼に川崎市多摩区の同市立日本民家園内工藤家住宅で行われる小田原の相模人形芝居・下中座の公演があります。同人形芝居は、江戸時代に地元にもたらされた人形浄瑠璃を源流とするもので、下中座は江戸時代中期から伝わる3人遣いの人形座。昭和30年代まで地元の民家でよく行われていたといい、1980年に国指定重要無形民俗文化財となりました。

また、12月7日には神奈川県民俗芸能保存会主催の「2014かながわ民俗芸能祭」が13時から、横浜市西区みなとみらい地区のはまぎんホールヴィアマーレ（横浜銀行本店ビル1階）で開かれます。ここでは「海南神社面神楽」（三浦市）、「虎踊り」（横須賀市）、「善部妙蓮寺曲題目」（横浜市）、「柳島エンコロ節」（茅ヶ崎市）、「厚木大神楽」（厚木市）が一挙に観賞できます。

◎**相模人形芝居・下中座の公演：**9月23日12時半からと14時半からの2回上演。　℡044－922－2181。　演目は「伽藍先代萩　政岡忠義の段」。

◎**2014かながわ民俗芸能祭：**10月から11月1日まで往復はがきで申し込みを受付。　℡042－745－7478

コレが言いたい！

本県には各地域に代々伝えられてきた貴重な数多くの民俗芸能がありますが、共通課題は「後継者育成」です。公開の場や体験出来る場を増やし、県民の皆さんに民俗芸能を広く知って頂き理解して貰う必要があります。また、神奈川県議会では文化芸術振興議員連盟があり、伝統芸能の継承者育成の支援などを行っています。

今月のひと言

9月22日（月）13時から県議会第3回上期定例会本会議で一般質問に登壇します。傍聴ご希望の方は、22日当日県庁新庁舎8階傍聴受付までお越しください。（受付は12時30分より開始。）又は、あらい絹世事務所までご連絡下さい（TEL：045-751-5250）。

磁子 あれ？これ？

磁子区の市民の森

磁子区には氷取沢・峯の二箇所に市民の森があります。

昭和52年4月12日開園の「氷取沢市民の森」は、磁子区の南西部にある円海山周辺の約627ヘクタールで散策路は延長47Km。馬蹄形型の緑豊かな同市民の森は自然林が多く、大岡川源流の流れに沿って遊歩道も整備され、川魚やトンボ、夏の夜にはホタルも乱舞する清流があります。「峯市民の森」は昭和49年10月8日開園。市営バス10系統の更新橋バス停両側に広がる緑地で、面積12.5ヘクタール、散策路は延長2.8Km。西側はなだらかな丘、左側は小高い尾根からなる森があり、横浜市の名木古木指定されたタブノキやケヤキの他、梅や山桜などの木々があり四季を通じて楽しめます。これらの市民の森を歩くと磁子区内にもこれほどの自然が残っていたのかと驚きます。と同時に、次世代の子供達に「大切にのこしてあげなければ」との思いが湧いてきます。

市民の森は「市民の森愛護会」のみなさんが散策路や休憩所・広場の草刈りや清掃をして維持管理を行っています。また、市民の協力による「横浜市みどり税」が樹林地の買取りや保全に生かされています。

皆さんも涼風の頃になったら市民の森にハイキングに出掛けられてはいかがでしょう。

活動報告

東日本大震災被災地県政調査

神奈川県立
がんセンター
重粒子線治療
施設の視察

森浅間神社

あらい絹世 プロフィール

- ●昭和43年3月8日　横浜市磁子区生まれ
- ●横浜雙葉小・中・高等学校卒業
- ●明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
- ●日商岩井㈱ / ㈱メタルワン
- ●自民党かながわ政治大学12期生
- ●平成23年4月　県議会議員初当選
- ●厚生常任委員

あらい絹世に対するご意見・ご感想・ご要望・メッセージをお寄せ下さい・・・・・・・・・・・ FAX 045-761-7451